



2020年2月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年4月7日

上場会社名 株式会社サンエー 上場取引所 東
 コード番号 2659 URL <https://www.san-a.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 上地 哲誠
 問合せ先責任者 (役職名) 経営企画部長兼財務部長 (氏名) 豊田 沢 TEL 098(898)2230
 定時株主総会開催予定日 2020年5月26日 配当支払開始予定日 2020年5月27日
 有価証券報告書提出予定日 2020年5月27日
 決算補足説明資料作成の有無： 有
 決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切り捨て)

1. 2020年2月期の連結業績（2019年3月1日～2020年2月29日）

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年2月期	199,292	5.0	10,622	△24.6	11,609	△19.5	7,683	△18.3
2019年2月期	189,835	2.1	14,094	△6.4	14,413	△6.6	9,406	△9.4

(注) 包括利益 2020年2月期 8,257百万円 (△16.6%) 2019年2月期 9,898百万円 (△9.6%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2020年2月期	240.38	—	6.4	7.3	5.7
2019年2月期	294.27	—	8.3	9.7	7.9

(参考) 持分法投資損益 2020年2月期 一百万円 2019年2月期 一百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年2月期	168,555	126,912	73.3	3,864.88
2019年2月期	148,590	120,700	79.1	3,678.23

(参考) 自己資本 2020年2月期 123,533百万円 2019年2月期 117,568百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2020年2月期	21,434	△17,075	△2,042	28,999
2019年2月期	14,254	△28,473	△1,986	26,682

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2019年2月期	—	0.00	—	52.00	52.00	1,662	17.7	1.5
2020年2月期	—	0.00	—	53.00	53.00	1,694	22.0	1.4
2021年2月期(予想)	—	0.00	—	53.00	53.00		25.7	

3. 2021年2月期の連結業績予想（2020年3月1日～2021年2月28日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	103,317	3.0	5,476	△5.2	5,627	△14.3	3,469	△17.1	108.55
通期	204,267	2.5	9,859	△7.2	10,160	△12.5	6,586	△14.3	206.06

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
 ② ①以外の会計方針の変更： 無
 ③ 会計上の見積りの変更： 無
 ④ 修正再表示： 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
 ② 期末自己株式数
 ③ 期中平均株式数

2020年2月期	31,981,654株	2019年2月期	31,981,654株
2020年2月期	18,464株	2019年2月期	18,257株
2020年2月期	31,963,293株	2019年2月期	31,963,397株

(参考) 個別業績の概要

1. 2020年2月期の個別業績（2019年3月1日～2020年2月29日）

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年2月期	190,713	4.7	9,347	△24.9	10,334	△21.7	7,486	△20.9
2019年2月期	182,158	1.9	12,446	△8.2	13,197	△8.0	9,458	△9.1

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2020年2月期	234.21	—
2019年2月期	295.91	—

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円 銭	
2020年2月期	163,405		123,224		75.4		3,855.20	
2019年2月期	144,212		117,440		81.4		3,674.23	

(参考) 自己資本 2020年2月期 123,224百万円 2019年2月期 117,440百万円

2. 2021年2月期の個別業績予想（2020年3月1日～2021年2月28日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	営業収益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
第2四半期（累計）	98,763	3.0	4,939	△16.5	3,462	△17.7	108.32	
通期	195,301	2.4	8,509	△17.7	6,165	△17.6	192.88	

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 経営成績等の概況（1）当期の経営成績の概況②今後の見通し」をご覧ください。

(決算補足説明資料の入手方法)

当社は、2020年4月17日（金）に当社ホームページに掲載する予定であります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
連結損益計算書	6
連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(表示方法の変更)	12
(セグメント情報)	12
(1株当たり情報)	15
(重要な後発事象)	15
4. その他	15

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

① 当期の経営成績

当連結会計年度におけるわが国経済は、雇用情勢・所得環境の改善が続くなか、各種政策の効果もあり景気は緩やかな回復基調で推移しましたが、米中間の貿易摩擦の動向や、新型コロナウイルス感染症の拡大が世界経済に与える影響の懸念等により、先行きは不透明な状況が続いております。

このような環境の中、当社は人財力や仕組み力、商品力の向上に取り組むとともに、引き続き企業理念の浸透、七大基本の徹底、既存店の活性化、効率化を図り、お客様満足度の向上に努めてまいりました。

店舗展開につきましては、6月に大型商業施設「サンエー浦添西海岸PARCO CITY」（沖縄県浦添市）を新規出店いたしました。

その結果、当連結会計年度における営業収益（売上高及び営業収入）は1,992億92百万円（前年同期比5.0%増）、営業利益は106億22百万円（同24.6%減）、経常利益は116億9百万円（同19.5%減）、親会社株主に帰属する当期純利益は76億83百万円（同18.3%減）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

小売事業

小売におきましては、ワンランクアップ商品、沖縄県産品、PB商品（くらしモア、ローソンセレクト）の販売強化に取り組んだことや、前期開店店舗並びに新規店舗の売上が寄与し、営業収益は1,910億27百万円（前年同期比4.9%増）となりましたが、人手不足による人件費の高騰並びに新規出店経費の計上等により、セグメント利益は89億45百万円（同28.0%減）となりました。

コンビニエンスストア（以下「CVS」という。）

CVSは、FC店舗を11店舗新規出店、5店舗閉店、直営店を2店舗新規出店と1店舗をFC店へ変更したことにより、営業収益は82億64百万円（前年同期比7.3%増）、セグメント利益は17億98百万円（同1.4%減）となりました。

② 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、海外経済の不確実性や、新型コロナウイルス感染症拡大の影響等により不透明な経営環境が続くと予想されます。

このような環境の中、当社は経営方針を「気づく、考える、実行する」とし、人財力や仕組み力、商品力の向上に取り組むとともに、引き続き企業理念の浸透、七大基本の徹底、既存店の活性化、効率化を図ることで、お客様満足度の向上に努めてまいります。

出店計画につきましては、2020年夏に「石川シティ」（沖縄県うるま市）を出店する予定であります。

株式会社ローソン沖縄につきましては、地域食材を使った商品の共同開発、新商品の提案、売れ筋商品の情報交換を行い、商品力の強化を図ってまいります。

翌連結会計年度の業績見通しにつきましては、営業収益（売上高及び営業収入）は2,042億67百万円（前年同期比2.5%増）、営業利益は98億59百万円（同7.2%減）、経常利益は101億60百万円（同12.5%減）、親会社株主に帰属する当期純利益は65億86百万円（同14.3%減）を見込んでおります。

（新型コロナウイルス感染症に関するリスク情報）

新型コロナウイルス感染症の全世界における感染拡大の影響により、世界各国で入出国禁止等の渡航制限や外出制限などの措置が行われており、現時点では感染拡大の収束が見通せない状況にあります。2021年2月期の業績予想については、これまでの顕在化している業績への影響が2020年5月まで続くと仮定したものであり、実際の終息時期によっては変動する可能性があります。

(2) 当期の財政状態の概況

資産、負債及び純資産の状況

当連結会計年度末の総資産は、前連結会計年度末と比較して199億64百万円増加し、1,685億55百万円となりました。

主な要因は、当連結会計年度末が金融機関の休日となり、仕入債務等の支払いが翌月に繰越されたこと等により、現金及び預金が23億16百万円増加したことや、売掛金が14億9百万円、流動資産その他が33億77百万円、有形固定資産が110億57百万円増加したことによるものであります。

負債につきましては、前連結会計年度末と比較して137億52百万円増加し、416億42百万円となりました。

主な要因は、当連結会計年度末が金融機関の休日となり仕入債務等の支払いが翌月に繰越されたこと等により、買掛金が72億52百万円、未払金が32億11百万円、預り金が15億78百万円増加したことによるものであります。

純資産につきましては、前連結会計年度末と比較して62億12百万円増加し、1,269億12百万円となりました。

主な要因は、利益剰余金が60億21百万円増加したことによるものであります。

(3) キャッシュ・フローの概況

当連結会計年度の現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末より23億16百万円増加し、289億99百万円（前年同期比8.7%増）となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの主な要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動により得た資金は、214億34百万円（同50.4%増）となりました。

主な要因は、税金等調整前当期純利益115億33百万円、減価償却費70億17百万円の計上及び当連結会計年度末が金融機関の休日となり、仕入債務等の支払額90億45百万円が翌月に繰越されたこと等によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動に使用した資金は、170億75百万円（同40.0%減）となりました。

主な要因は、有形固定資産の取得による支出166億87百万円によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動に使用した資金は、20億42百万円（同2.8%増）となりました。

主な要因は、配当金の支払額16億59百万円及び非支配株主への配当金の支払額3億82百万円であります。

（参考）キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2018年2月期	2019年2月期	2020年2月期
自己資本比率 (%)	74.6	79.1	73.2
時価ベースの自己資本比率 (%)	120.5	95.6	74.2
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (%)	0.1	0.0	—
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	30,716.2	80,974.8	52,131.6

自己資本比率 : 自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率 : 株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率 : 有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ : キャッシュ・フロー／利払い

（注1）各指標は、いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。

（注2）株式時価総額は、自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しております。

（注3）キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しております。

（注4）有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っているすべての負債を対象としております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、国際的な事業展開や資金調達を行っておりませんので、日本基準に基づき連結財務諸表を作成しております。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年2月28日)	当連結会計年度 (2020年2月29日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	26,682	28,999
売掛金	3,348	4,757
商品及び製品	12,032	13,289
原材料及び貯蔵品	308	329
前払費用	490	523
その他	1,474	4,851
流動資産合計	44,337	52,751
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	23,479	61,653
機械装置及び運搬具（純額）	894	847
工具、器具及び備品（純額）	1,583	2,690
土地	34,922	34,962
リース資産（純額）	0	—
建設仮勘定	33,098	4,881
有形固定資産合計	93,978	105,035
無形固定資産		
のれん	122	—
借地権	441	423
ソフトウェア	152	361
その他	136	47
無形固定資産合計	854	833
投資その他の資産		
投資有価証券	599	547
関係会社株式	21	21
長期前払費用	314	305
繰延税金資産	3,005	3,736
差入保証金	4,871	4,791
建設協力金	608	531
その他	0	0
投資その他の資産合計	9,420	9,934
固定資産合計	104,252	115,803
資産合計	148,590	168,555

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (2019年2月28日)	当連結会計年度 (2020年2月29日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	8,657	15,910
リース債務	0	—
未払金	4,152	7,363
未払費用	1,197	1,420
未払法人税等	2,290	1,918
預り金	2,347	3,925
賞与引当金	1,188	1,267
商品券等回収損失引当金	70	79
その他	2,900	2,884
流動負債合計	22,804	34,769
固定負債		
長期預り保証金	2,353	3,944
退職給付に係る負債	1,845	2,024
資産除去債務	525	542
その他	361	361
固定負債合計	5,085	6,872
負債合計	27,890	41,642
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,723	3,723
資本剰余金	3,686	3,686
利益剰余金	110,017	116,039
自己株式	△26	△27
株主資本合計	117,400	123,420
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	196	157
退職給付に係る調整累計額	△28	△44
その他の包括利益累計額合計	168	113
非支配株主持分	3,131	3,378
純資産合計	120,700	126,912
負債純資産合計	148,590	168,555

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (自 2018年3月1日 至 2019年2月28日)	当連結会計年度 (自 2019年3月1日 至 2020年2月29日)
売上高	177,938	184,832
売上原価	122,196	126,426
売上総利益	55,741	58,406
営業収入		
不動産賃貸収入	3,859	6,126
加盟店からの収入	7,071	7,340
その他	966	991
営業収入合計	11,897	14,459
営業総利益	67,639	72,865
販売費及び一般管理費		
役員報酬	251	233
給料及び手当	5,107	5,512
賞与引当金繰入額	1,188	1,267
退職給付費用	373	387
雑給	12,970	14,009
地代家賃	4,798	4,881
減価償却費	3,517	7,017
のれん償却額	163	122
水道光熱費	4,364	4,529
その他	20,809	24,280
販売費及び一般管理費合計	53,544	62,243
営業利益	14,094	10,622
営業外収益		
受取利息	40	19
受取配当金	26	36
受取家賃	22	24
債務勘定整理益	129	139
協賛金収入	5	198
物品売却益	64	45
補助金収入	—	361
その他	91	231
営業外収益合計	380	1,056
営業外費用		
支払利息	0	0
商品券等回収損失引当金繰入額	40	43
消費税差額	3	5
その他	15	19
営業外費用合計	60	69
経常利益	14,413	11,609
特別損失		
固定資産除却損	37	8
減損損失	231	67
特別損失合計	269	75
税金等調整前当期純利益	14,144	11,533
法人税、住民税及び事業税	4,456	3,932
法人税等調整額	△261	△711
法人税等合計	4,194	3,220
当期純利益	9,950	8,312
非支配株主に帰属する当期純利益	544	629
親会社株主に帰属する当期純利益	9,406	7,683

（連結包括利益計算書）

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （自 2018年3月1日 至 2019年2月28日）	当連結会計年度 （自 2019年3月1日 至 2020年2月29日）
当期純利益	9,950	8,312
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△70	△39
退職給付に係る調整額	19	△15
その他の包括利益合計	△51	△55
包括利益	9,898	8,257
（内訳）		
親会社株主に係る包括利益	9,354	7,628
非支配株主に係る包括利益	544	629

（3）連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度（自 2018年3月1日 至 2019年2月28日）

（単位：百万円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	3,723	3,686	102,209	△26	109,592
当期変動額					
剰余金の配当	—	—	△1,598	—	△1,598
親会社株主に帰属する当期純利益	—	—	9,406	—	9,406
自己株式の取得	—	—	—	—	—
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	—	—	—	—	—
当期変動額合計	—	—	7,807	—	7,807
当期末残高	3,723	3,686	110,017	△26	117,400

	その他の包括利益累計額			非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	266	△47	219	2,950	112,762
当期変動額					
剰余金の配当	—	—	—	—	△1,598
親会社株主に帰属する当期純利益	—	—	—	—	9,406
自己株式の取得	—	—	—	—	—
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△70	19	△51	181	130
当期変動額合計	△70	19	△51	181	7,938
当期末残高	196	△28	168	3,131	120,700

当連結会計年度（自 2019年3月1日 至 2020年2月29日）

（単位：百万円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	3,723	3,686	110,017	△26	117,400
当期変動額					
剰余金の配当	—	—	△1,662	—	△1,662
親会社株主に帰属する当期純利益	—	—	7,683	—	7,683
自己株式の取得	—	—	—	△0	△0
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	—	—	—	—	—
当期変動額合計	—	—	6,021	△0	6,020
当期末残高	3,723	3,686	116,039	△27	123,420

	その他の包括利益累計額			非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	196	△28	168	3,131	120,700
当期変動額					
剰余金の配当	—	—	—	—	△1,662
親会社株主に帰属する当期純利益	—	—	—	—	7,683
自己株式の取得	—	—	—	—	△0
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△39	△15	△55	247	191
当期変動額合計	△39	△15	△55	247	6,212
当期末残高	157	△44	113	3,378	126,912

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (自 2018年3月1日 至 2019年2月28日)	当連結会計年度 (自 2019年3月1日 至 2020年2月29日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	14,144	11,533
減価償却費	3,517	7,017
固定資産除却損	37	6
減損損失	231	67
のれん償却額	163	122
賞与引当金の増減額(△は減少)	54	79
商品券等回収損失引当金の増減額(△は減少)	13	9
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	128	171
受取利息及び受取配当金	△66	△56
支払利息	0	0
協賛金収入	△4	△94
売上債権の増減額(△は増加)	△426	△1,409
たな卸資産の増減額(△は増加)	△250	△1,278
仕入債務の増減額(△は減少)	171	7,252
未払金の増減額(△は減少)	△419	1,863
未払消費税等の増減額(△は減少)	345	△393
預り金の増減額(△は減少)	398	1,578
商品券の増減額(△は減少)	181	146
長期預り保証金の増減額(△は減少)	79	1,591
その他	383	△2,389
小計	18,684	25,819
法人税等の支払額	△4,429	△4,384
営業活動によるキャッシュ・フロー	14,254	21,434
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の売却による収入	2	40
有形固定資産の取得による支出	△28,371	△16,687
無形固定資産の取得による支出	△100	△166
投資有価証券の償還による収入	100	—
長期前払費用の取得による支出	△68	△66
差入保証金の回収による収入	20	4
差入保証金の差入による支出	△106	△238
建設協力金の支払による支出	△7	△8
利息及び配当金の受取額	57	46
投資活動によるキャッシュ・フロー	△28,473	△17,075

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (自 2018年3月1日 至 2019年2月28日)	当連結会計年度 (自 2019年3月1日 至 2020年2月29日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	200	300
短期借入金の返済による支出	△200	△300
長期借入金の返済による支出	△25	—
リース債務の返済による支出	△1	△0
利息の支払額	△0	△0
自己株式の取得による支出	—	△0
配当金の支払額	△1,596	△1,659
非支配株主への配当金の支払額	△362	△382
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,986	△2,042
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△16,206	2,316
現金及び現金同等物の期首残高	42,888	26,682
現金及び現金同等物の期末残高	26,682	28,999

（5）連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（表示方法の変更）

（「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正等の適用）

「『税効果会計に係る会計基準』の一部を改正」（企業会計基準第28号 平成30年2月16日）等を当連結会計年度の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示しております。

（セグメント情報等）

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、事業の内容により事業セグメントを識別しており、「小売」と「CVS」の2つを報告セグメントとしております。

2. 報告セグメントごとの営業収益、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理方法は、連結財務諸表作成において採用している会計処理の方法と概ね同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益（のれん償却前）ベースの数値であります。

セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントの営業収益、利益又は損失、資産、その他の項目の金額に関する情報
 前連結会計年度（自 2018年3月1日 至 2019年2月28日）

（単位：百万円）

	報告セグメント			調整額 (注) 1	連結財務諸表 計上額 (注) 2
	小売	CVS	計		
営業収益					
外部顧客への売上高	182,134	7,700	189,835	—	189,835
セグメント間の内部売上 高又は振替高	23	—	23	△23	—
計	182,158	7,700	189,859	△23	189,835
セグメント利益	12,432	1,824	14,256	△162	14,094
セグメント資産	144,205	7,376	151,582	△2,991	148,590
その他の項目					
減価償却費	3,122	395	3,517	—	3,517
有形固定資産及び無形固 定資産の増加額	20,223	594	20,818	—	20,818

(注) 1. 調整額は以下のとおりであります。

- (1) セグメント利益の調整額△162百万円は、のれんの償却額△163百万円及びセグメント間取引
 消去1百万円であります。
 - (2) セグメント資産の調整額△2,991百万円は、セグメント間取引の消去であります。
2. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度（自 2019年3月1日 至 2020年2月29日）

（単位：百万円）

	報告セグメント			調整額 (注) 1	連結財務諸表 計上額 (注) 2
	小売	CVS	計		
営業収益					
外部顧客への売上高	191,027	8,264	199,292	—	199,292
セグメント間の内部売上 高又は振替高	27	—	27	△27	—
計	191,055	8,264	199,319	△27	199,292
セグメント利益	8,945	1,798	10,743	△121	10,622
セグメント資産	164,040	7,653	171,693	△3,138	168,555
その他の項目					
減価償却費	6,604	412	7,017	—	7,017
有形固定資産及び無形固 定資産の増加額	113,436	558	113,995	—	113,995

(注) 1. 調整額は以下のとおりであります。

- (1) セグメント利益の調整額△162百万円は、のれんの償却額△122百万円及びセグメント間取引
 消去1百万円であります。
 - (2) セグメント資産の調整額△3,138百万円は、セグメント間取引の消去であります。
2. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

【関連情報】

前連結会計年度（自 2018年3月1日 至 2019年2月28日）

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦以外の売上高がないため、該当事項はありません。

(2) 有形固定資産

本邦以外の有形固定資産がないため、該当事項はありません。

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占めるものがないため、記載を省略しております。

当連結会計年度（自 2019年3月1日 至 2020年2月29日）

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦以外の売上高がないため、該当事項はありません。

(2) 有形固定資産

本邦以外の有形固定資産がないため、該当事項はありません。

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占めるものがないため、記載を省略しております。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度（自 2018年3月1日 至 2019年2月28日）

(単位：百万円)

	小売	CVS	全社・消去	連結財務諸表計上額
減損損失	119	111	—	231

当連結会計年度（自 2019年3月1日 至 2020年2月29日）

(単位：百万円)

	小売	CVS	全社・消去	連結財務諸表計上額
減損損失	38	28	—	67

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度（自 2018年3月1日 至 2019年2月28日）

(単位：百万円)

	小売	CVS	全社・消去	連結財務諸表計上額
当期償却額	—	—	163	163
当期末残高	—	—	122	122

当連結会計年度（自 2019年3月1日 至 2020年2月29日）

（単位：百万円）

	小売	CVS	全社・消去	連結財務諸表計上額
当期償却額	—	—	122	122
当期末残高	—	—	—	—

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。

（1株当たり情報）

前連結会計年度 （自 2018年3月1日 至 2019年2月28日）		当連結会計年度 （自 2019年3月1日 至 2020年2月29日）	
1株当たり純資産額	3,678.23円	1株当たり純資産額	3,864.88円
1株当たり当期純利益金額	294.27円	1株当たり当期純利益金額	240.38円

- （注） 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
 2. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は以下のとおりであります。

	前連結会計年度 （自 2018年3月1日 至 2019年2月28日）	当連結会計年度 （自 2019年3月1日 至 2020年2月29日）
親会社株主に帰属する当期純利益 （百万円）	9,406	7,683
普通株主に帰属しない金額（百万円）	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期 純利益（百万円）	9,406	7,683
期中平均株式数（千株）	31,963	31,963

（重要な後発事象）

該当事項はありません。

4. その他

（役員の変動）

役員の変動につきましては、2020年4月7日発表の「組織変更および役員の変動に関するお知らせ」をご参照ください。